

# 幸世の歌



下幌別地区の牧草地に舞い降りた丹頂鶴

JA宗谷南

2016NEN  
10GATUGOU  
～SEASON51～



# 北海道ホルスタインナショナルショー



9月24・25日、安平町の北海道ホルスタイン共進会場で北海道ホルスタインナショナルショーが開催され当JAからは12頭の出品がありました。

審査員には清水町の松原秀雄氏(酪農家)が選任され、計444頭で審査が行われました。グランド・チャンピオンには、帯広市ライブフルドの「TMF サーモン ミツシー ゴールド コースト ET」が選ばれました。



オフィシャルジャッジ  
清水町 酪農家 松原 秀雄 氏

部	名号	成績	出品者
1	ウチ プロフィット ナミ マークイス	2等3席	内田 喜久男
2	ホールスター アニー シド	2等5席	高橋 慶大
6	マ外-ア アルマーニ イグニター	2等4席	赤坂 一弘
8	オムラ グランド アレックス	2等7席	小椋 義則
10	オムラ ハイロン アツテンパー	1等5席	小椋 義則
10	ハーバービュー ウインドブルック シマー	2等4席	寺前 吉幸
15	M. F ロベル パーンズ ラステイ	2等6席	関口 真也





知床第一ホテル

JA宗谷南女性部  
視察研修旅行



山の水族館の様子



ノルディックファームで、ソフトクリームやチーズケーキ等を食べて休憩



10月3日〜4日の2日間で、女性部の視察研修旅行が行われ、部員15名が留辺蘂町にある山の水族館・知床方面の視察に行きました。  
山の水族館では、川魚を中心とした生物が大きな水槽などで鑑賞でき、身近に生息しているが普段目にする事の無い生物たちの観察を行うことができました。  
水族館の後は、ノルディックファーム遠軽本店でソフトクリームなどを食べたりして休憩をし、知床第一ホテルへ向かいました。  
2日目は、知床の海をクルージングする予定でしたが、悪天候により中止となりましたが、羅臼方面の視察、また、網走市で「リスの森」へ立ち寄り、リスを鑑賞したりと、良い思い出ができたとの事です。  
羅臼では時間があまりなくゆつくりできなかったが、初めての知床視察に日々の疲れを忘れることができ、とても楽しめたようです。



道中にあるオシンコシンの滝



知床第一ホテルでの夕食風景



# 青年部交例会

宗谷南農協青年部では盟友同士の交流を深める目的として、例会を開催しており、今年5月には青年部の入部予定者を招き、新人歓迎会を行いました。

今回の例会は日頃より牧場経営においてお世話になっている、宗谷農業改良普及センターの高橋主査と金子普及員、よつ葉乳業宗谷工場より小幡酪農担当をお招きし、歌登ピストロノブにて交流会を行いました。

昨今の酪農情勢や自然災害、牧草収穫などの話題に花が咲き、夜遅くまで盛り上がりました。



今尚春部長の開会挨拶



締めのお挨拶はよつ葉乳業木幡さんにお願いました。

## JAグループ酪農体験ツアー

8月23日～26日にJAグループ宗谷地区酪農体験ツアーが行われました。

この企画は、酪農に興味ある若者に宗谷地区の基幹産業である酪農をファームスティや地域との交流を体験する事により宗谷酪農について一層理解を深めてもらうのを目的に開催されました。

酪農学園大学の学生8名が宗谷管内各市町村で3泊4日のファームスティを行い、枝幸町には酪農学園大学2年生の加藤百合香さんが、高橋壮治牧場で酪農体験をしました。

酪農業の一日を体験したり、地域との交流を深めたりと枝幸町の農村を堪能し、加藤さんは、「搾乳の時ミルクをかけるのに1頭1頭違うので苦戦はしたが、牛乳の匂いに幸せを感じた。仕事をするときは凄く働いて、休む時は休むというメリハリのある生活が良かった。また地域との交流で酪農ヘルパーさんとお話させてもらった時、ヘルパーさんがやり甲斐のある仕事だよと言っていたのを聞いて共感できました。また、機会があれば枝幸町にきたいです。」と話してくれました。





# 酪農研修生

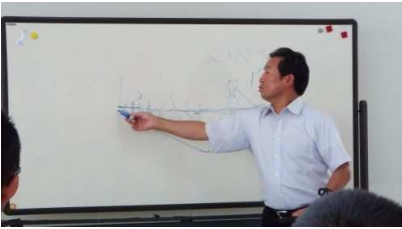
## 後継者向け研修会

9月27日、酪農振興センターにて酪農研修生及び後継者向けに、「協同組合組織について」と「クミカン制度について」の研修会を開催し、およそ20名が参加しました。

「協同組合組織について」は、向井地組合長が講師となり、宗谷南農協組織、J A北海道グループについての説明があり、協同組合の成り立ちから現在の農協を取り巻く環境の課題についてなどの話があり、これから経営者となる方々に向け激励の言葉で締めくくりました。

午後からは「クミカン制度について」を村田係より説明があり、組合員勘定制度の基本事項から始まり、営農計画書作成に至るまでの解説を詳細に行い、これからの担う若手酪農家へ向け、酪農経営についての理解を深めました。

また、今後も月1回のペースで新規就農者向けの研修会を開催していく予定となっております。



# よくばりフェスタ2016

10月2日、岡島道の駅で毎年恒例のよくばりフェスタが開催され大勢の来場客で賑わいました。

当農協は、女性部と青年部、4Hクラブの方々を中心に、「牛乳とジャガバターの無料配布」「乳製品の格安販売」を行い牛乳・乳製品のPRに「役買い」、青年部キャラクターのみるきーちゃんの活躍もあり、ジャガバター、乳製品ともによく完売となりました。また、同時出店していた、馬鈴薯協議会の土谷会長が育てたジャガイモの詰め放題も好評で、大勢の方が我先にとジャガイモを詰め込んでいました。



牛乳・ジャガバターの無料配布を求めて出来た、長蛇の列。



# 農協職場体験

8月24日～25日の2日間で、枝幸高等学校2年生のインターンシップが行われ、小出牧場の小出雄大さんが生産資材課を体験しました。

棚卸作業や伝票整理などの仕事を体験し、初めて行う仕事に対して真面目に取り組んでいました。

将来は、家業を継ぎたいとのことでしたので、この経験を基に色々なことにチャレンジし、実現してもらいたいです。

8月30日～31日の2日間では、枝幸中学校2年生の職場体験が行われ、今井さん、水尾勇斗さんが体験に訪れ、生産資材課と管理課を交互に体験しました。

農業に興味があり、農協を希望したとの事で管理課では主にパソコンを使用した資料の作成、資材店舗では、棚卸作業を体験しました。

様々な商品があり、初めて見る物も多くとても大変だったと思いますが、この職場体験を今後の学生生活に生かして頂ければと思います。



枝幸高校 小出さん



枝幸中学校 水尾さん



枝幸中学校 今井さん

# 枝幸小学校

## 社会科見学

9月13日枝幸小学校3年生が社会科見学で枝幸町公共育成牧場を訪れました。

初めての牛に大興奮の子供達でしたが、嗅ぎなれない匂いに悶絶する場面もありましたが、すぐ慣れた様子で、和農場長の説明を真剣に聞いていました。

施設を案内している最中にも、雌牛しかいない事に驚いたり、子牛を見ては、触りたいと言って呼んでみたり子供らしいリアクションがあり、とても楽しそうでした。

見学後は質問タイムを設け、「働いていて大変なことはなんですか?」とか、「枝幸町で搾った牛乳はどんな経路でお店に並びますか?」など皆さん積極的に質問をしていました。

枝幸町公共育成牧場の見学を通じて、食の大切さや、それを生産する大変さを学び、酪農にも興味をもってもらえたと思います。

見学終了後は、お礼の感想文を頂きました。





# JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。

JA北海道大会決議事項の実践やその時々  
のトピックスなど、組合員の皆様に定期的  
にお伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイ  
トをご覧ください。

## JA北海道中央会



JAグループ北海道は、「地域から人を減ら  
さない」強い認識のもと、担い手の確保・育成  
に向けてJA・連合会・中央会が一体となった  
サポートとして、「担い手確保・育成支援事  
業」を今年度より実施いたします。

本事業は農家後継者の確保、新たな人材の  
確保、および担い手農業者の経営課題の解決  
を図るために、  
4つのメニューを  
実施します。

下記の図は「農  
家後継者親元就  
農支援事業」の  
イメージ図です。



## JA北海道信連

9月に札幌ドームで「ハッピーママフェスタ」  
に参加しました。

北海道若手女性農業者集団「JUNOS」から  
「食と農のトークショー」と題して、農業や地  
元の食材の魅力を語っていただき、また、出展  
したブースでは

「ちよリスグッズ」  
や「新じゃが」等を、  
延べ約1600名に  
プレゼントし、JA  
バンクのPRも実施  
しました。



## ホクレン

ホクレン  
ホームページ



2016年9月12日より、生産者の皆さまに  
向けて「LINE@」等を利用した情報発信  
サービスを開始しました。営農情報、スマート  
農業に関する情報、イベント情報、国内外の  
マーケット情報等をタイムリーに発信。週に1  
〜2回程度の発信を予定しており、スマート  
フォン・PCから

ご登録いただけます。  
今後、各JAへ登録方法  
を明記したチラシを配布  
させていただきます。



## JA共済連北海道

認知度アップと、幅広い方々に「ひと・い  
え・くるま」の総合保障をご利用していただ  
くため、9月1日から翌年2月15日までの  
期間限定で、LINEアプリ用「ひとのわぐ  
ま」スタンプ(全8種)を無料配信していま  
す。

人の輪(絆)を大切に考え  
ていJA共済の新キャラク  
ターです。詳細につきま  
しはJA共済ホームペー  
ジ又はJAの共済窓口で  
ご確認ください。



↑ダウンロードはこちらから

## JA北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様のご生命と  
健康を守るため、本会事業の積極的な啓  
蒙推進を図ることを目的として、広報紙  
「すまいる」を発行しております。年3回発  
行しており、様々な医療・健康情報を発信  
しております。

ホームページにバックナンバーを掲載し  
ております。是非「一読ください」。



# 枝幸町公共育成牧場退牧

10月6日、枝幸町公共育成牧場の退牧が行われました。

天気にも恵まれた中、町内若手酪農家、枝幸町職員、農協職員らの協力の下、入牧時よりも100kg以上増体した牛達を相手に苦労しながらの作業となりました。

当日、自分の牧場に帰る牛達はおよそ120頭で、残りは育成牧場と雄武町のアグリ牧場へ継続して預けられる事となります。



# 経済部・金融部合同「秋の大感謝祭」

10月16日、経済部・金融部合同で大感謝祭を行いました。農薬や酪農資材を始め、中古車などの車両販売や電化製品、タイヤ等の販売を致しました。天候にも恵まれ、一般のお客さんにも来店していただき、盛況のもと終了致しました。

来年も春と秋に開催を予定しておりますので、多くの方のご来店を、お待ちしております。

今後とも様々な取り纏めなどに取り組んでいきますので、ご利用ご協力の程宜しくお願い申し上げます。



浦谷 高本 森川 滝口 川合 伊藤 村田  
正憲 等 忠 直 直 太 太  
憲 等 幸 也 樹 良

編集委員

